

大和町訪問

訪問日：平成25年11月22日（金）

大和町の放課後子ども教室

大和町放課後子ども教室「わいわい」は、今年度から宮床小学校区を加え、町内5小学校区において実施しています。放課後の安全な居場所の確保、異年齢集団活動や地域の方々との交流をすることにより自主性や協調性を育て、また、子どもたちの活動を地域で支えることにより、地域の教育力の活性化を図ることを目的に教室を運営しています。

「登録児童数が年々増加しており、安全管理面を考慮し子ども10名に対して1名の割合でスタッフを配置するよう心がけている。」「コーディネーターを中心に教室スタッフが熱心に子どもたちに対応してくれ感謝している。」などと生涯学習課長さんからお話がありました。また、「近年、子どもたちが多様化しているので、子どもとの接し方などのスキル研修の機会を教室スタッフに提供していかなければならない。」との問題提起もされました。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
小野小学校区 (登録児童163名)	小野小学校(体育館)	コーディネーター 2名 教育活動サポーター 8名	毎週月曜日実施 15:00~17:00(冬期16:00終了)	26日 (うち休業日 2日)
吉田小学校区 (登録児童41名)	吉田教育 ふれあいセンター	コーディネーター 1名 教育活動サポーター 2名 児童館スタッフ 1名	毎週月曜日実施 15:00~17:00(冬期16:00終了)	25日 (うち休業日 1日)
落合小学校区 (登録児童34名)	落合教育 ふれあいセンター	コーディネーター 1名 教育活動サポーター 3名 児童館スタッフ 1名	毎週木曜日実施 15:00~17:00(冬期16:00終了)	35日 (うち休業日 0日)
鶴巣小学校区 (登録児童47名)	鶴巣教育 ふれあいセンター	コーディネーター 1名 教育活動サポーター 3名 児童館スタッフ 1名	毎週金曜日実施 15:00~17:00(冬期16:00終了)	35日 (うち休業日 0日)
宮床小学校区 (登録児童32名)	宮床小学校(体育館) 宮床児童館	コーディネーター 1名 教育活動サポーター 2名 児童館スタッフ 1名	毎週金曜日実施 15:00~17:00(冬期16:00終了)	21日 (うち休業日 0日)

☆☆わいわい宮床っ子（宮床小学校放課後子ども教室）☆☆

大和町生涯学習課で情報交換を行った後、「わいわい宮床っ子」を訪問しました。

この日の活動は、スタッフさんたちが考えた古新聞を使った遊びのプログラムです。まずは、新聞紙を細かく手でちぎります。子どもたちは無心に黙々とちぎっています。ある程度の量が集まったその時、一斉に紙吹雪をまき散らします。「家でこんなことしたら怒られるよね。普段できないことを子ども教室で体験させるようにしています。」とスタッフさんから話がありました。

次は、まき散らした紙吹雪を集めて丸め始めました。「雪玉づくり」です。野球ボール大に丸められた新聞紙雪玉を使って、雪合戦をするのだそうです。赤チーム、白チームに分かれて雪合戦の始まりです。子どもたちは作戦会議を開き敵陣を目指します。新聞紙のできた雪玉なので思いっきり投げても痛くありません。

雪合戦が終わると、雪玉をビニール袋に入れて「スイカ」を作りスイカ割りをします。ナビゲーター役の児童が「右・右・左・そこ！」と指示を出すと、目隠しをした子が思いっきり紙パイプの棒を振り下ろします。「スカッ？」空振りです。みんなで声を出し大笑い、子どもたちは笑顔満開でした。

体育館の片隅にスタッフさんの手書きのメモを発見しました。今日の活動予定が細やかに記されているものでした。スタッフさん方の緻密な計画により子どもたちの笑顔が生まれていることを再確認しました。





紙吹雪！
家でやったら
怒られる？

一心不乱に新聞紙を
ちぎる子どもたち



「雪玉づくり」
当たっても痛くないように



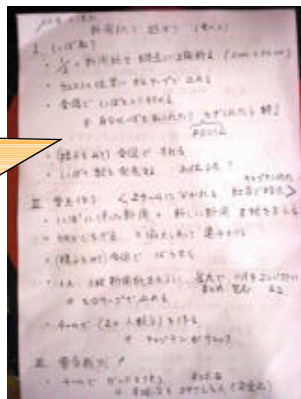
ぼらまいた新聞紙は
自分たちで回収！

赤・白に分かれて
ルールの確認中



雪合戦開始！
隠れろ
当てる

スタッフさんの
手書きメモ
活動プログラムが
書かれていました



「右・右・左・下がって・それっ！」
さあ うまくたたけたかな